# 米奥小だより

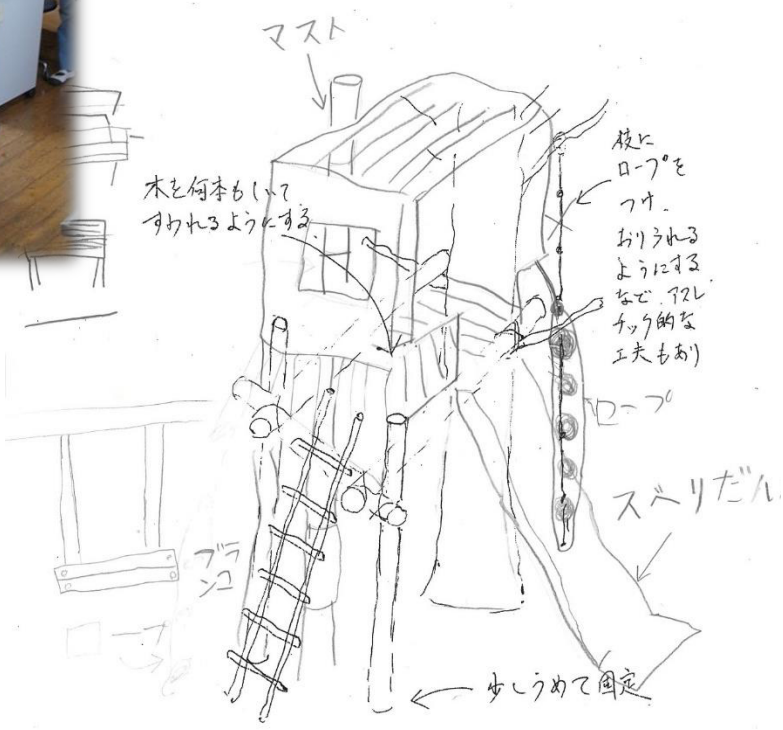
令和８年１０月３０日（金）
No.２４
米奥小学校　校長　北添 忠

## ○特活参観日



10 月 17 日(土)は特活参観日でした。これは、四万十町教育委員会が推進しているもので、子どもたち自身がものごとについて考え、意見を発表し、意見を聞き、折り合いをつて一つの方向性を出す事を通して、生きる力をつけていく取り組みです。児童数が少ない本校では、昨年度までは全員で話し合いをする全校特活を行ってきました。今年は、低学年と高学年に分かれて話し合いを行うこととし、低学年が今までよりも意見を出しやすい環境をつくりました。今年のお題は「どんなツリーハウスにするか考えよう」です。11 月の山と川の学習で、グラウンドの木に、半年間限定でツリーハウスをつくります。どんなツリーハウスにするかを決めるのがこの特別活動です。






児童一人ひとりが、あらかじめ考えていた案を発表するところからスタートし、みんなの案をくっつけたり、はぶいたりしながらツリーハウスのイメージをつくりあげていきました。できた案は簡単な絵にして、10 月 23 日(金)の学校運営協議会で提示し、意見をも

らうとともに、製作の協力を依頼しました。

グラウンドの木を柱の一つと考えて、それ以外に数本の掘っ建ての柱を立ててつくるツリーハウス。11 月 14 日(土)に、子どもたちと保護者、地域の方々が協力してつくれるよう準備を進めています。その場で丸太を加工したり、組み合わせたりするので、作業の多くは保護者や地域の方々の力が必要です。実際にどんなものにするのかについて、その場で児童の意見を聞きながら進めることになります。ぶっつけ本番の要素が大きいですが、子どもも大人も楽しみながら、非日常を前向きにとらえることができる日にしたいと思っています。

ツリーハウスづくりの流れは次の通りです。一人でも多くの方々の協力がいただければと期待しているところです。

・11 月 13 日(金)　午後 1 時～　丸太を運ぶなどの準備作業

・11 月 14 日(土)　午前 9 時 15 分～　現場でイメージの共有と作業の流れの確認
午前 10 時 30 分～　子どもたちが参加
（昼は参加者全員で、カレーライスを食べます）
午後 1 時 15 分～　午後の作業開始
午後 3 時　作業終了

この日のうちに、ツリーハウスに児童が上がれるところまでできることを期待しています。

どんなツリーハウスができるのか、楽しみです。

## ○芋ほり

10 月 29 日（木）に毎年恒例の芋ほりを行いました。





今年は天候が不順で、サツマイモが育っているのか不安でしたが、いざ掘り始めると思っていたよりも大きなサツマイモがたくさん出てきました。3 グループに分かれて芋ほりをした後、グループごとに「一番長いイモ」「100ｇだと思うイモ」「掘ったイモの数」で勝負をしました。

収穫したサツマイモは、調理実習や参観日での焼き芋などに活用する予定です。